



令和4年度

横浜市立生麦小学校

# 学校だより

横浜市鶴見区生麦4-15-1 学校長 小倉 孝行  
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namamugi/>



1月(睦月)

大きくはばたく春に向けて

校長 小倉 孝行

1月1日、寒さは厳しいものの鶴見は穏やかに晴れ新年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。皆様におかれましてはどのような新年を迎えられましたでしょうか。

いよいよ、後期後半になり、各学年とも締めくくりの段階に入りました。この節目のなかで、子どもたちは新しい年の目標や夢を立てることでしょう。これは1年生にとっても卒業を前にした6年生にとっても、今後の成長につながる大切な機会になります。そして、今年度を振り返り、子どもたちが家族や地域の皆様からの支えがあって元気に暮らせているという感謝の気持ちや、この1年間の仲間とのかかわりにありがとうという気持ちをもって次年度につなげたいと考えています。今年も教職員一同、子どもたちのがんばりを認め、励まし、一人ひとりの成長を見守り取り組んで参ります。大きくはばたく春に向けて、これまで通り皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新年にあたり、改めて学習面、生活面等について学校が大切にしている取組(概要)を載せました。保護者の皆様、地域の皆様、教職員で、一緒に子どもたちの成長をめざしたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。また、冬休み中「生麦学び・遊び場の会」の皆様には2・3・4年生を対象に学習会を開いていただき、歌や工作も教えていただきました。ありがとうございました。

【行事では】◎子どもが主役となり、子どもが満足感、達成感を得られる取組をします。

- ・たてわり活動、ペア活動、体験活動を重視し、子ども同士のかかわりを大切にします。
- ・行事の意識付けを丁寧に行います。また当日まで気持ちが高まっていくように繰り返し励ましていきます。
- ・取組後の振り返りの場を大切に、子どもの成長を褒めます。そして今後の学校生活や、次の取組の弾みになるような新たな目標を提示し、意識付けをしていきます。

【学習面では】◎授業を通し、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力などを高めます。

- ・一人ひとりの意見を大切に、「間違っても大丈夫」という温かい雰囲気を作ります。
- ・子ども自身が「考えたい」「話したい」「聞きたい」と思う授業をめざします。
- ・自ら課題や疑問を見つけ、既に学習した知識や話し合いなどを通して、自分たちの力で解決しようとする過程を大切にします。
- ・ICTを活用し、学習内容をよりわかりやすく子どもに伝えるとともに、子ども自らが課題を調べたり、表現したりする場面を作ります。
- ・心と体のバランスや成長、健康に取り組みます。体を動かす時間を大切にします。
- ・子ども一人ひとりが「できた」「わかった」と感じる授業をめざします。

【生活面では】

- ◎「問題行動が起きにくい風土づくり」、「いじめ・暴力・差別を絶対に許さない風土づくり」をします。
- ◎教育活動全体を通して、自己有用感の高い子どもを育てます。
- ・教職員が率先して、明るく、元気のいい「あいさつ」をします。
- ・いじめ、暴力、差別等は何があっても許されないことを、子どもが理解できるように伝えます。
- ・子どもへの積極的な声かけや面談をします。そして保護者との連携を図ります。
- ・悩みや不安について「あなたを守り抜く」「どの先生に伝えても大丈夫」ということを伝え、安心して相談できる雰囲気を作ります。
- ・当たり前のことでも、子どもができていところを見つけ、褒めたり、勇気づけたりします。
- ・子ども同士で、互いの良さを認め合う授業や場面を作ります。
- ・人権教育を重視し、自分の大切さとともに他の人の大切さを認められるよう講話などの学習をします。
- ・道徳の授業では、読み物や映像等から子ども同士で考えを伝えあい、生命を大切にすることや、他人を思いやる心、善悪の判断など規範意識等を身に付けられるよう指導します。